

正親 学区

vol.2 (2016年1月)

Bousaimachizukuri
SEISHIN

発行・編集：正親学区防災まちづくり委員会

■ 今年も積極的に『防災まちづくり』に取り組めます！

昨年、正親学区では、『正親学区防災まちづくり委員会』を立ち上げ、地域の魅力や良さを大切にしながら、安心・安全に住み続けられる災害に強いまちを目指して『防災まちづくり』の取組を始めました。今年も、地域と行政が連携しながら、地域住民のみなさんと一緒に『防災まちづくり』を進めていきますので、今後ともご協力をお願いします。

あけまして
おめでとうございます！
今年も「防災まちづくり」
よろしくお願いします！

今年の『防災まちづくり』の取組（案）

課題の共有と解決策の検討〔意見交換会・マップづくりなど〕

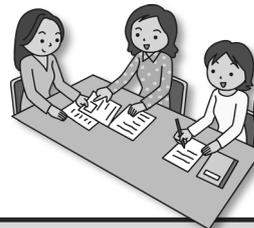
住民のみなさんと地域の課題やその解決策について話し合う「ワークショップ（意見交換会）」等を行います。また、地域の課題をみんなで共有するために、「防災まちづくりマップ」の作成に取り組めます。

具体的な対策の実行

袋路の2方向避難の確保などの「すぐにできる対策」に取り組むとともに、まち全体の防災性を高めるため、防災まちづくり方針やまちの将来像を検討します。

すぐに
できる
対策

- ・袋路の2方向避難の確保
- ・防災ひろばの整備
- ・建物や路地の適正管理 等



まち全体の防災性を
高めるために、方針や
計画を策定し、取組を
進めていきます。

■ 「防災まちづくり」に関する意見交換を開催します！

昨年の10月24日(土)と11月14日(土)に開催した『防災まちあるき』の結果がまとまりましたので、次のとおり、課題を解決する具体的な対策等について話し合う「防災まちづくり」意見交換会を開催します。お忙しいところとは思いますが、みなさまにご出席いただきますよう、お願いいたします。

詳細は別途、回覧
させて頂く案内を
ご覧ください！

2月2日(火)：第1回『防災まちあるき』(10/24)の各町内

2月9日(火)：第2回『防災まちあるき』(11/14)の各町内

■ 『防災まちあるき』の結果をもとに具体的な対策を進めます！

10月24日(土)に続いて11月14日(土)に第2回『防災まちあるき』を行い、防災上課題となる点を発見し、課題を整理・共有しました。今後は地域のみなさんと一緒に具体的な対策を進めていきます。

ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました！

今回防災まちあるきを行った町内会

ブロック2 山里町、長谷町、須兵池町、須兵町、須兵仲町、高台院町、亀木町、ベルスーズ西陣	ブロック3 新頭町、山王町、上長者町、革堂前之町、鶴屋町、西富仲町	ブロック4 菱丸町、加賀屋町、田丸町、丹波屋町、東西俵屋本町、亀屋町
---	--------------------------------------	---------------------------------------



『防災まちあるき』での主なご意見

幅員1.8m未満の道では建替えが難しく、沿道敷地全体で対策を考える必要がある。

普段から路地を適正管理しておくことが大切。

一人一人が注意して、いざという時には町内や身近な人の団結が重要になる。

耐震診断や工事に市の助成制度があることをもっとPRしたほうがよい。

『防災まちづくり』の活動を学区全体に広げていったほうが良い。

■ 袋路に緊急避難扉を設置する取組を進めています！

行き止まりの路地でも災害時に2方向避難ができるよう、「すぐにできる対策」の一環として、加賀屋町と東西俵屋町の袋路において緊急避難扉を設置する取組を進めています。今後も、地域のみなさんと一緒に、「防災まちづくり」の取組を進めていきますので、引き続き、ご協力よろしく申し上げます！



緊急避難経路整備事業

内容：袋路から安全な場所へ避難できるように避難路を確保する工事
 助成額：上限30万円（全額補助）
 問合せ先：京都市まち再生・創造推進室（密集市街地・細街路対策担当）
 電話：222-3503

この制度を活用して、袋路に緊急避難扉を設置する取組を進めています！